

こんにちは

議会ぎかいです

From S00 City Council



曾於市議会だより

第82号

令和7年10月31日
発行



SKLV(南九州畜産獣医学拠点)の青空の下でくつろぐ馬たち

目次 CONTENTS

02-03	Topics	第2回臨時会
04-07	Topics	第3回定例会
08		政治倫理審査会結果
09-12		決算審査特別委員会
13		議決結果

14-21	市政を問う	8名の議員が登壇
22		委員会調査レポート
23		行政視察受入れ 議員研修
24	夢チャレンジ	ふたまた まさき 二俣 政輝 さん

Topics

第2回臨時会

令和7年
7月23日から
7月28日まで
(6日間)

臨時会とは、条例で定める回数で開かれる定例会とは違い、必要があるときに開かれる議会です。今回審査・審議された議案等は次のとおりです。

Topic 1

令和7年度一般会計
補正予算（第3号）を可決

【議案第63号】 全会一致可決

3億3719万円追加
予算総額
274億3346万円

主な内容は次のとおりです。

歳入（単位：万円）		
国庫支出金	現年発生公共土木施設 災害復旧事業費負担金	667
	物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金	1 億 4,158
繰入金	財政調整基金繰入金	6,540
市債	小学校施設整備事業	2,680

歳出（単位：万円）	
定額減税補足給付金（不足額給付）支給事業	1 億 4,158
水道事業会計補助金 （物価高騰支援の水道基本料金免除）	5,078
末吉小学校改築事業 （末吉小学校改築工事の追加）	2,683
現年発生農地・農業用施設災害復旧費 （梅雨前線豪雨等による災害発生）	4,820
現年発生公共土木施設災害復旧費 （梅雨前線豪雨等による災害発生）	5,516

総務常任委員会
（山中雅人委員長）

【物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金】

問 執行期限はいつまでか。

答 今年度中の執行を求められており、正式な交付決定は8月上旬の予定である。

【NHK受信料（未契約分
公用車の受信料）】

問 受信契約と今後の取扱いは。

答 個人と違い、法人の場合は機器の全てで契約する必要がある。県外の出張用などでカーナビを必要とする12台程度は残すが、それ以外のものは機器を取り外す。今後、各課とも調整していく。

文教厚生常任委員会

（若水豊委員長）

【定額減税補足給付金
（不足額給付）支給事業】

問 支給対象人数や手続期間は。

答 現時点で把握している対象者と転入者等を合計して4520人を見込んでいます。今年度の税情報精査後、8月下旬頃をめどに確認書・申請書を発送、提出期限を10月31日までとし、申請のあった方から順次支払う。

【末吉小学校改築事業】

問 増額の理由と今後の工事費の見込みは。

答 工事の実施設計完了に伴う事業の年度ごとの配分の見直し等によるものが主なものである。建築・解体工事費が、4年間継続費の総額で35億6143万円（9957万円増）となり、令和7年度事業について2683万円の増額補正を計上することになった。今後の工事費の見込みについては、建設資材等の高騰が見込まれるため、現時点では想定し難い。

【災害応急作業委託料】

問 被害件数や規模は。

答 6月の梅雨前線豪雨に伴うもので、農地・農業用施設災害復旧費分が116件4820万円、林業施設災害復旧費分が7件200万円であり、大きな災害1件は国の査定を待っている。また、先日の豪雨による被災報告があったため、今後対応していく。

【公共土木施設災害復旧費】

問 被害件数や規模は。

答 6月の梅雨前線豪雨に伴うもので、災害応急作業委託が56件2655万円、市単独災害復旧工事が2件1300万円、公共土木災害復旧工事が1件1000万円である。

問 大きな災害の内容は。

答 財部町では大峯川の河川災害があり、国庫補助を受け対応する。末吉町では祝井谷後線で道路法面の被災があり、市単独事業で対応する。

【生活用水使用者支援給付金】

問 都城市や志布志市のほかに霧島市や大崎町の水道利用者もいるのでは。

答 水道課で把握しきれていないところがあるので、周知を徹底したい。

Topic2
令和7年度水道事業会計
補正予算（第2号）を可決

【議案第64号】

全会一致可決

物価高騰支援として行う水道基本料金の免除により、営業収益を5586万円減額し、営業外収益として他会計補助金を5078万円増額するものです。

Topic3

文教厚生常任委員長の辞任

令和7年7月24日付で岩水豊委員長から辞任願が提出され、7月28日に委員会です可されました。

これを受け、同日、委員長の互選を行った結果、矢上弘幸副委員長が委員長に選出され、また、副委員長の互選の結果、徳峰一成議員が副委員長に選出されました。

令和5年第4回定例会にて可決されたとおり、令和7年第4回（12月）定例会より、議員定数が2名減の18名となります。

詳細については、議会だより第75号の特集記事をご参照ください。

アクセスはこちら▶



第2回臨時会で全会一致で可決とされた案件

区分	議案番号	件名
議案	第63号	令和7年度曾於市一般会計補正予算（第3号）について
	第64号	令和7年度曾於市水道事業会計補正予算（第2号）について



Topics

第3回定例会

令和7年
8月29日から
9月30日まで
(33日間)

条例の改正や補正予算などの議案、令和6年度決算の認定案などについて、審査・審議しました。

※ 継続費精算の報告

【報告第5号】 報告

学校給食センター施設整備事業の継続費に係る継続年度終了に伴う報告です。
当該事業は、令和5年度から令和6年度までの2か年で工事関係の継続費が設定されており、内容は次のとおりです。

※継続費とは・・・複数年度にわたって事業を実施する際に設定する予算枠のこと。支出する費用の総額と年割額を定め、計画的かつ安定的・効率的に事業を執行するために活用されます。

単位：万円

名称	継続費設定額	実績額	差額
改築工事管理業務委託	1,264	1,155	109
改築造成工事	4,354	4,075	279
改築本体・外構工事	7億 1,545	7億 554	991
改築電気工事	2億 180	1億 9,435	744
改築機械設備工事	2億 9,867	2億 7,776	2,091
改築厨房設備設置工事	2億 3,994	2億 2,594	1,400
改築厨房設備備品購入費	5,874	5,390	484
コンテナ室改修工事	839	780	59
食器購入費	1,839	1,716	122
給食備品購入費	2,719	2,647	71
給食配送車購入費	776	714	61
合計	16億 3,257	15億 6,839	6,417

※万円未満切捨て。端数処理の関係で数値が合わない箇所があります。

全体では、入札で金額が落ちたことにより、6417万円の減額となります。

Topic2

曾於市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び曾於市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

【議案第65号】 全会一致可決

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、関連規定を改正するものです。

問 育児休業等の取得が重なることによる業務への影響は。

答 課内で協議していただき、業務に支障がないようにしていきたい。

問 任命権者の配慮という規定により、どの程度これまでと取扱いに差が出るか。

答 休暇制度の周知や取得への不安解消、取得率の向上に向けた取組を進めていきたい。

Topic3

曾於市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正

【議案第66号】 全会一致可決

地方公共団体情報システムの標準化に伴い、関連規定を改正するものです。

問 条例改正が必要な理由は。

答 住登外者（市の住民基本台帳に記録されていない者）宛番号管理機能についてはこれまでも使用しているが、そのデータの中に特定個人情報が増加されたため、制度に見合った条例改正が必要になった。

Topic4
人権擁護委員候補者の推薦

【諮問1:2:3:4:5号】
適任

令和7年12月31日をもって任期が満了する現人権擁護委員の再任のため提案されたもので、任期は3年間となります。

小原 忠教氏（末吉町）

水枝谷 孝志氏（財部町）

坂口 利幸氏（財部町）

小園 伊津子氏（末吉町）

森田 永寛氏（大隅町）

Topic5
令和7年度一般会計
補正予算（第5号）を可決

【議案第69号】
全会一致可決

10億7438万円追加
予算総額
287億9000万円

主な内容は次のとおりです。

歳入（単位：万円）			歳出（単位：万円）		
国庫 支出金	自立支援給付費負担金	6,101	総務基金管理費（財政調整基金等への積立金追加）	7億2,388	
	地域介護・福祉空間整備推進交付金	1,540	障害福祉サービス費（障害児支援給付費等の追加）	1億3,262	
県 支出金	自立支援給付費県負担金	3,050	活動火山周辺地域防災営農対策事業（事業補助金の追加）	1,526	
	現年発生農業用施設災害復旧費補助金	2,170	緊急自然災害防止対策事業（市道舗装等改修工事等の追加）	1,500	
繰越金	前年度繰越金	8億4,240	大隅文化会館管理費（音響設備改修工事の追加）	2,310	
市債	道路改良整備事業	1,500	現年発生農地・農業用施設災害復旧費（梅雨前線豪雨等による災害発生）	3,409	
	大隅文化会館施設整備事業	2,310	現年発生公共土木施設災害復旧費（梅雨前線豪雨等による災害発生）	1,155	
	現年発生農業用施設災害復旧費	1,040			
	現年発生公共土木施設災害復旧費	1,150			

総務常任委員会
（山中雅人委員長）

【繰越金及び積立金】

問 推移の状況は。

答 若干の増額傾向はあるものの、昨年並みに推移している。

【防火水槽撤去等工事】

問 撤去理由は何か。

答 撤去する防火水槽は民有地に設置されているが、所有者からの依頼により撤去する。新設する必要もあるが、場所は今後検討していく。

【人件費】

問 職員数と採用状況は。

答 定数は352人だが現在344人であり、不足は会計年度任用職員で対応している。採用試験を行っても応募が来ないところであり、現在、採用試験も2回に分けて行っている。

いる。職員とコミュニケーションを取りながら、弊害が起きないように努力していく。

【国際交流実行委員会負担金】

問 台湾との国際交流における費用の内訳は。

答 青少年国際交流促進事業は、11月上旬に市内の中学生3名が台湾を訪問して交流する際、相手先に送る記念品代が主なものである。また、台湾からの訪問に係る経費については、当初予算の計上後に、台湾の方から11月に訪問させてほしいとの話があったため、計上する。



令和7年1月 議員調査団が里港郷を訪問



文教厚生常任委員会

(矢上 弘幸委員長)

〔障害福祉サービス費〕

問 今回補正額1億3000万円を加えると14億円規模となるが、9月の時期としては例年と比べて一番多いか。

答 給付費は年々増加傾向である。決算額ベースでは令和5年度が12億4900万円、令和6年度が13億9000万円と増加しており、特に障害児支援給付費の児童発達支援及び放課後等デイサービスが年々1.2～1.3倍程度増加している。

〔保健師の配置〕

問 保健師の退職に伴う後任職員は決まっているか。

答 9月1日からお願いしており、6月補正で計上した暫定予算で対応している。

問 令和8年度の保健師の人数と、その人数での業務対応は可能か。

答 来年度は7名の予定であり、現在2名が会計年度任用職員であるため、行政事務をお願いできない部分もあるが、全て正職員なら対応可能である。

意見 保健課や保健師に限らず、近年は途中で辞める若手職員が多い。職員を確保する面からも、現場の状況や意見を市長・副市長に上げ、給与水準の見直しも含めた人員計画をもって全庁横断的な検討が必要である。

〔大隅文化会館管理費〕

問 音響設備改修工事の内容は。

答 昭和58年11月の設置以来、一度も更新しておらず、スピーカー、アンプ類、ミキサー類に複数故障や不具合が見られ、催事に影響が出ているため、今回、全面的に更新するものである。

産業建設常任委員会

(淵合 昌昭委員長)

〔鳥獣対策事業〕

問 補正の理由は。

答 イノシシ等被害防止対策による電気柵の要望が多く、予算が不足するため。

問 都城市で確認された死亡イノシシの豚熱に関する対応は。

答 財部の北地区の一部が半径10キロメートル圏内の感染確認区域に入っているため、鹿児島県が経口ワクチンの散布を実施する予定である。

〔酪農経営緊急支援対策事業 給付金〕

問 曾於市、志布志市、大崎町の3自治体で協議したのとことだが、乳量が減少する夏場だけでも給付単価を上げるといった取組はできなかったか。

答 給付単価について検討はしたが、最終的には3自治体で協議し決めた単価に決定した。

〔森林環境譲与税事業〕

問 旅費の内容は。

答 全国育樹祭において、たからでもみじの森の会が悠久の森への植樹活動で林野庁長官賞を受賞するため、これに市職員が随行するのに要するものである。

〔農地・農業用施設災害復旧事業〕

問 被災施設の詳細は。

答 大隅町大谷の用排水路で、延長が30メートル程度で比較的大きな断面の水路である。

〔小規模水道事業費〕

問 昨年度も補正があり、今年度も補正によって当初予算から倍増となっている。補正の内容から、今後も多くの予算を伴うと思うがどう対応していくのか。

答 昨年度に比べ当初予算も増額していたが、要望が多かった。既に来年度を想定した要望も出てきているため、次年度も予算を増額する必要性を感じている。



Topic6

令和7年度水道事業会計
補正予算（第3号）を可決

【議案第71号】 全会一致可決

水道事業の一部業務について、今までの民間委託分に加え、受付・窓口業務の一部、開閉栓業務、滞納整理業務、漏水の初期対応等を包括的に民間委託するものです。

【問】 近隣の市町村で包括業務委託をしている自治体は。

【答】 都城市が実施しているほか、県内では5市1町が実施している。

【問】 委託を受ける事業者がいるのか。

【答】 全国的にもノウハウを持った事業者がいる。本市での事業執行に当たっては、管工事組合と連携をとって業務を遂行できる事業者をお願いしたい。

Topic7

選挙管理委員及び
選挙管理委員補充員の選挙

以下の8名を選出しました。
任期は4年間となります。

◆選挙管理委員

澤律雄氏（大隅町）

狩長泰博氏（末吉町）

富岡廣男氏（末吉町）

水枝谷孝志氏（財部町）

◆選挙管理委員補充員

第1順位

神宮司寛氏（大隅町）

第2順位

柳田敏美氏（財部町）

第3順位

岩元祐昭氏（末吉町）

第4順位

堀内光秋氏（末吉町）

Topic8

追加議案を可決

【議案第75号】 全会一致可決

財部中央公民館改修本体工事請負契約の変更契約に関するものです。

◆契約額

4億2050万円

（800万円増額）

◆工期

令和8年3月19日まで

（20日間延長）

施工途中、本体構造部の一部に強度不足が発見され、その補強工事を追加することに伴い、契約の相手方である株式会社川原田工務店と変更契約するものです。

【議案第72・73・74号】

全会一致可決

末吉小学校校舎改築工事に関する請負契約の締結に関するものです。

【意見】 本3議案の入札に2企業体ないし3企業体の参加と

いうのは少ないと思われる。

より競争性を担保できる入札の在り方を強く求める。

Topic9

副市長の選任

【同意案第1号】

賛成多数同意

副市長として選任するため提案があり、無記名投票の結果、賛成多数で同意されました。任期は4年間となります。

今村浩次氏（末吉町）

末吉小学校校舎改築工事	落札価格 (落札率)	落札者
本体工事	24 億 9,975 万円 (99.99%)	渡辺・鎌田・川畑 特定建設工事共同企業体
電気設備工事	3 億 4,628 万円 (83.45%)	中外電工・九州電通 特定建設工事共同企業体
機械設備工事	3 億 2,010 万円 (99.83%)	川原・田中 特定建設工事共同企業体

政治倫理審査会結果

役職辞任	
山中	他の自治体では出席停止以上の処分は慎重に対応されている。今回の一件は法令違反ではないため、前回より1段階重い措置が妥当。
渡辺	今回、当該議員自ら委員長を辞任を願い出て議会も了承した。自ら役職辞任したことも考慮すべき。
今鶴	本会議で陳謝し、委員長を自ら辞任された。法に触れる行為ではなかった。
久長	自ら役職辞任したことは一歩前進、反省が見えた。
議員辞職の勧告	
徳峰	これまでの陳謝は心のこもったものではない。過去にも祭り会場の禁煙席での喫煙、広報委員長でありながら会議を欠席しゴルフ大会へ参加、総務委員会傍聴中に委員へ質疑内容のメール送信、入院中に公用のタブレットで137GB使用し公費を弁済等、社会通念上許されない過ちを犯している。
原田	これまで祭り会場の禁煙席での喫煙、広報委員長でありながら会議を欠席しゴルフ大会へ参加、総務委員会傍聴中に委員へ質疑内容のメール送信、入院中に公用のタブレットで137GB使用し公費を弁済した事案等、不祥事を起こしている。当該議員の倫理審査会は2回目。前回の陳謝も名ばかりで過去の反省もなく、コンプライアンス違反を繰り返している。
矢上	過去の問題の際に厳しく注意されているにも関わらず今回の問題を起こしている。

本年5月7日付で請求のあった件について、曾於市議会議員政治倫理条例（以下「条例」という。）第11条の規定に基づき、審査結果を公表します。また、この件について同年8月29日の本会議にて山田義盛議長より報告があり、「議員一人一人が自らを律し、今後、曾於市議会の信頼回復に努めるよう強く要望するとともに、混乱を招いた市議会の代表として、心から、深く、市民の皆様にお詫び申し上げます」と陳謝しました。

◆審査期間 6月20日、7月16日、28日、8月12日の計4回

◆審査理由 岩水豊議員は、令和7年第1回定例会会期中の2月27日と翌28日の本会議中に無断で離席して、本庁舎1階で業者が販売する弁当を購入していた。

◆審査結果及び措置 本件は、新聞、テレビ等全国的に報道され、市議会議員は自らの行動を厳しく律し、倫理の向上に努めなければならないとする中で、今回の軽率な行為は、曾於市議会に対する名誉と信頼を損ねる行為であったとして、条例第3条第1項第1号に規定する政治倫理基準「議員の品位と名誉を損なう行為により、市民の議会に対する信頼を損ねないこと。」に違反する行為であるとの結論を全会一致で得た。しかし、条例第8条第4項の規定に基づく措置について「議員辞職の勧告」と「役職辞任」を求める委員で意見が分かれ、採決の結果、いずれも出席委員の4分の3（6名）以上の同意を得られず、結論を得なかった。ただし、各委員の意見等（左表）を、本会議、広報紙等で広く公表し、市民に適切に周知する。

賛成の討論	
徳峰	倫理審査会が全てではなく、今回の決議案も法令や例規で保障された提案であり、一方で判断するのはナンセンス。今回の弁当購入だけではなく5回も繰り返されていることは社会通念上許されない。
原田	度重なる不祥事は今回で5回目で、倫理審査会も2回目。当該議員は法に触れさえしなければ何をやっても良いと思っている。この一連の行為は倫理条例に大きく違反していることは明白で、議員として軽薄、無責任な行動であり、議会軽視も甚だしく、良識常識の欠如であり、条例・規則も全く無視され、コンプライアンス違反を繰り返している。

【発議第2号】
8月29日の本会議終了後、土屋健一議員外5名の議員から岩水豊議員に対する議員辞職勧告決議案が提出され、9月3日の本会議で提案理由の説明、質疑、討論（次表）が行われ、起立採決の結果、賛成少数にて否決されました。（議決結果はP13参照）

Topic 10

議員辞職勧告決議案の発議

反対の討論	
山中	今回の論点は適切・不適切の問題ではなく倫理審査会の結論を尊重するかしないかということになる。最終報告書にも「各委員が了承した」と明記されており、いくら不服があろうと結論を尊重しなければ倫理審査会の存在意義が問われる。
今鶴	倫理条例制定前と後の件は切り離して考えるべきで、この間2回議員選挙が行われており、禊を受けている。今回の件も法律違反ではなく、議員自ら委員長を辞任されたことを評価するわけではないが、役職辞任も相当重い罰であり、また、新聞等でも報道されたことはやむを得ないが、十分に社会的制裁も受けている。
渡辺	不祥事を繰り返しており、本当に悪いとは思っている。しかし、こういった事例は全国でも度々紹介され、結果として社会的制裁を受けたことによってこれ以上追求しないなどの判例・事例は相当ある。本人のみならず、奥様も相当落ち込んでおり、これ以上の制裁は道徳的にも人間的にも悲しい。後は市民の判断に委ねるのが最良の策ではないか。



令和6年度 決算審査特別委員会

- ◆ 決算審査特別委員会設置期間 令和7年9月12日～26日
決算審査特別委員会15人（議長・監査委員を除く議員）
◎委員長 重久昌樹
○副委員長 山中雅人
- ◆ 各分科会に分かれ、所管ごとの専門的な審査を行いました。（現地調査を含む）
総務分科会 9月16～18日（3日間）
文教厚生分科会 9月16～18日（3日間）
産業建設分科会 9月16～19日（4日間）
- ◆ 決算審査特別委員会 9月26日
- ◆ 慎重に審査した結果、9月30日の本会議において「認定すべき」と報告しました。

各会計決算額

会計名		歳入	歳出
一般会計		312億9,972万円	300億7,760万円
特別会計	国民健康保険特別会計	53億7,726万円	53億2,483万円
	後期高齢者医療特別会計	6億8,971万円	6億8,673万円
	介護保険特別会計	60億9,096万円	57億5,658万円
	生活排水処理事業特別会計	6,793万円	6,583万円
水道事業会計	収益的収支	5億8,427万円	5億6,994万円
	資本的収支	6,900万円	2億4,730万円
	資本的支出額に不足する額1億7,830万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,117万円、過年度分損益勘定留保資金1億6,713万円（減価償却費1億6,713万円）で補てんした。		
公共下水道事業会計	収益的収支	2億3,765万円	1億9,841万円
	資本的収支	1,370万円	1億1,499万円
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億129万円は、当年度分損益勘定留保資金5,898万円（減価償却費5,898万円）、利益剰余金4,230万円（繰越利益剰余金4,230万円）で補てんした。		

（1万円未満切捨て。端数処理の関係で数値が合わない箇所があります。）

※収益的収支とは、施設を維持管理するための経費とその財源のことです。

資本的収支とは、施設の建設や整備・改良にかかる経費とその財源のことです。

総務分科会

問 本市の財政状況は。

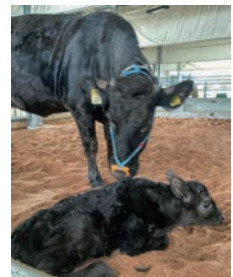
答 令和9年度から公債費の返済が30億円を超えてくるようになり、市への財政的な影響が大きくなる。令和6年度では繰上償還も実施したが、そのような対応を行いながら、今後の財政が過度に逼迫しないよう計画を検討していきたい。

問 大隅、財部にある最終処分場の状況は。

答 大隅が9年、財部が3年で容量が一杯になる。国では広域化の対応を求めていることもあり、どの自治体と協力するべきかも含めて、課内で協議している。

問 SKLV産の牛は出荷できる状態にあるのか。

答 現在、出荷している牛は市場導入してきたものであり、純SKLV産とは言えない。純SKLV産と言えるものは令和9年3月頃からになる。これまでの出荷は実験的な要素も多いため、ブランド化して売り出すまでには至っていない。



純SKLV産となる子牛



本庁 遠隔相談室

問 オンライン窓口の利用状況は。

答 オンライン対応用の相談室があり、ここで対応している。現在は農業委員会の利用に関するものが多いが、他の部署とも繋げることは可能である。

生活排水処理事業特別会計

問 合併浄化槽の譲渡の進捗は。

答 令和4年度から令和6年度までに374基の譲渡が完了した。10年経過した譲渡対象基数は約700基であり、大隅衛生企業への引継ぎの関係で、年間譲渡数は140基が上限である。

問 過年度滞納額の回収状況は。

答 不納欠損が現在315件であるが、一般の水道と違い、浄化槽の停止などを行うと逆流を起こし住宅に被害が出るため、強制的に止めることは難しい。

意見 過年度滞納額の回収に今後も努力してほしい。



文教厚生分科会



財部温泉健康センター

問 財部温泉健康センターやメセナ住吉交流センターに関して、入浴料の引上げと今後見込まれる改修費用は。

答 近隣の都城市が420円で運営されており、仮に同金額まで引き上げた場合、財部温泉はそれでも2,218万2,000円の指定管理料が必要で、メセナ住吉交流センターは300万円の黒字となる見込みである。また、令和5年度に積算した改修費用について、財部温泉は浴室が8,000万円程度、管理棟まで含めるとおよそ3億9,000万円程度が見込まれ、メセナ住吉交流センターは大規模改修となる予定で、2億9,000万円程度が見込まれる。



学校給食センター

問 学校給食費の完全無償化が始まり、学校給食センターの稼働後から人気の揚げパンが提供されなくなった理由は。

答 新しい給食センターは連続フライヤーを使用しているが、相性が悪く、揚げパンに向いていないため。

意見 学校給食費が値上げされたとのことで、材料費も掛かっているかと思うが、子供たちが美味しいと思えるような献立と給食を工夫していただきたい。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度は、各都道府県の後期高齢者医療広域連合が保険者となり、保険料の制定や医療費の支払等を行っています。

意見 令和4年10月から1割負担、3割負担に加えて、新たに2割負担が追加された制度改正について、市民に周知や理解がされていないように見受けられるので、より市民に分かりやすい形で周知するように。

介護保険特別会計

問 介護保険事業における監査の方法について。

答 介護保険法においては運営指導として、人員や設備状況等の確認を行うことで、利用者保護及び保険給付の適正化を図ることを目的として実施しており、法律上は6年ごとだが、本市では計画的に3年ごとに実施している。

意見 他自治体の事業所で不正が発覚し、認定取消となった事例もあったことから、絶対に不正をさせないための監査の在り方について研究するべき。

産業建設分科会

現地調査を実施

溝ノ口洞穴周辺整備事業
決算額：2,454 万円



溝ノ口洞穴の新しい水洗トイレ

問 消費生活相談の実績は。

答 次のとおりである。

相談内容	件数
訪問販売	22
電話勧誘販売	29
マルチ・マルチまがい	1
特定継続的役務提供	—
業務提供誘引販売	—
通信販売	68
訪問購入	9
店舗購入	28
ネガティブ・オプション	—
不明・無関係	41
その他・該当無し	1
合計	199

現地調査を実施

治山事業（大隅町建場地区）
決算額：1 億 3,679 万円



災害のために整備された法面

問 森林環境譲与税事業に関連して、基金への積立ては行わないのか。

答 基本的には積み立てずに使い切ることを目標としている。森林環境の整備のために支出するほか、条件に合致すれば他の事業にも利用できるため、令和6年度は基金を取り崩して市立図書館大隅分館の木質化に利用した。



木質化された図書館大隅分館

第3回定例会で全会一致で承認・適任・可決・認定・同意とされた案件

区 分	議案番号	件 名	区 分	議案番号	件 名
承認案	第 5 号	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度曾於市一般会計補正予算（第4号））	議案	第72号	請負契約の締結について
諮問	第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について		第73号	//
	第 2 号	//		第74号	//
	第 3 号	//		第75号	請負契約の変更について
	第 4 号	//	認定案	第 2 号	令和6年度曾於市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
	第 5 号	//		第 4 号	令和6年度曾於市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
議案	第65号	曾於市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び曾於市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について		第 5 号	令和6年度曾於市生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
	第66号	曾於市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について		第 6 号	令和6年度曾於市水道事業会計決算の認定について
	第67号	令和6年度曾於市水道事業剰余金の処分について		第 7 号	令和6年度曾於市公共下水道事業会計決算の認定について
	第68号	令和6年度曾於市公共下水道事業剰余金の処分について	発議	第 3 号	曾於市議会会議規則の一部改正について
	第69号	令和7年度曾於市一般会計補正予算（第5号）について		第 4 号	曾於市議会委員会条例の一部改正について
	第70号	令和7年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	同意案	第 2 号	固定資産評価員の選任について
	第71号	令和7年度曾於市水道事業会計補正予算（第3号）について			

賛否が分かれた案件

議案等		議員名																結果
		山中雅人	出水優樹	瀬戸口恵理	矢上弘幸	片田洋志	重久昌樹	鈴木栄一	岩水豊	淵合昌昭	今鶴治信	九日克典	土屋健一	原田賢一郎	渡辺利治	久長登良男	徳峰一成	
発議	第2号*	岩水豊議員に対する議員辞職勧告決議案について																否決
認定案	第1号	令和6年度曾於市一般会計歳入歳出決算の認定について																認定
	第3号	令和6年度曾於市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について																認定
同意案	第1号	副市長の選任について																同意
		賛成 15 票、反対 1 票																

山田議員は議長のため、議決に加わることはできないが、投票による表決の場合で可否同数になったときは、議長が可否を決定することになる。（裁決権）
 ※発議第2号は可否同数であるが、起立採決のため過半数に達していないので否決となる。
 賛成「○」。賛成者のみを諮る表決方法であるため、賛成者以外（反対者・態度保留者・棄権者等）は「●」としている。

報告のあった案件

区 分	番号	件 名
報告	第 5 号	継続費精算の報告について
	第 6 号	令和6年度曾於市健全化判断比率の報告について
	第 7 号	令和6年度曾於市生活排水処理事業特別会計資金不足比率の報告について
	第 8 号	令和6年度曾於市水道事業会計資金不足比率の報告について
	第 9 号	令和6年度曾於市公共下水道事業会計資金不足比率の報告について

Link



一般質問の録画

Question

市長の政治姿勢、 立ち位置を問う

Answer

市長／任期中に、
ふるさと寄附金 30 億円は達成したい



竹田市長の政治姿勢と
立ち位置

問 副市長は何人登用
か。

市長 2人を登用した
い。

問 無所属で立候補さ
れたが、自民党に所属
か。

市長 自民党には所属
していない。

問 市民の立場で、国、
県にモノが言えるか。

市長 市民の立場で、
しっかりと要望したい。

問 所信表明のふるさ
と寄附金30億円を問う。

市長 任期中に達成し
たい。今後、議会に計
画を示したい。

五位塚市政の継続、
あるいは非継続

問 主要施策の考え方
を問う。

市長 子ども医療費、
学校給食、保育料の無
料化、敬老祝金の全員
支給は続けたい。地域
新興住宅の段階的縮小
は、宅地造成、空き家
対策と並行して進めた
い。高齢者の補聴器購
入補助の引上げは、前
向きに検討したい。末
吉メセナ温泉の改修は
段階的に進めたい。財
部温泉の改修は入浴料
の見直しを行う中で進
めたい。いずれも民間
に頼らず進めたい。末
吉小の改築は、当初の
計画に沿って進めたい。
学びの学校の取組を尊
重したい。郷土史改訂
は、新年度職員を1人
増員したい。

8月8日の大雨災害の
対策と教訓

問 私は早朝の5時過
ぎに岩南の浸水地区に
行ったが職員の姿はな
く、竹田市長に職員の
急派を要請した。市の
対応が弱かったのでは
ないか。

市長 二次災害の恐れ
があり、情報収集に努
めるという判断をした
が、初動体制に遅れが
あったことを反省して
いる。その後の庁議で、
初動体制の在り方につ
いて職員に徹底させる
よう指示した。



増水で池となった岩南地区



菱田川の前田橋付近

ちょっと
ひとりごと

市民生活を守る立場で、
国、県にはしっかりと
モノを言ってほしい。





Question

8月8日の豪雨被害の原因は

Answer

市長／河川の逆流等考えられるが、
県と協力して原因の調査中である

Link



一般質問の録画

8月8日の豪雨災害

問 今回氾濫した河川の管理者は県であるが、県の当局者の対応は。

市長 8月20日に大隅地域振興局の建設部長が参加の下、県と市で協力しながら対応策を講じたいと意見があった。

問 原因が分からなければ、対応策も打てない。原因究明の後は議会側にも情報共有を求めるが。

土木課長 9月末にも県の担当者と会合があるので、判明すれば議会にも示したい。

ふるさと寄附金

問 竹田市長が担当課長だった時代に20億円あったふるさと納税は13億円まで下がっている。顧客が逃げているという事であり、アフターフォローが足りていないのでは。

商工観光課長 アフターフォローが完全にできていないが、返礼品の調理法や寄附金の使い道について、ふるさと納税サイトや市のホームページに掲載している。

問 返礼品のお礼状の中に、自治体の子育て支援や魅力について織り込めば自治体PRにも繋がりが一石二鳥ではないか。

市長 返礼品の中に手書きでメモを入れる事業者が業績を伸ばすこともあった。そのよう

な形で真心を示すことも重要であると考えている。



曾於市は日本に誇る肉のまち
ふるさと寄附金30億円は
きっと達成できます！

曾於市鳥獣被害防止計画

問 大隅を中心に猿の群れが出没し、被害が出ているがどのような状況か。

農政課長 甘藷、スイカ、イチゴの被害などが報告されている。

問 報告によれば令和5年に一頭が捕獲されたのみであり、猿捕獲の報奨金1万5千円の引上げを検討してはどうか。

ちょっと
ひとりごと

災害を防ぐことは
政治・行政の役割の
一丁目一番地！



岩川の市街地にも堂々と出没しています

農政課長 大崎町では2万5千円、鹿屋市では2万8千円の事もあり、報奨金の見直しの協議は必要だと考えている。



Link



一般質問の録画

Question

災害復旧は心のケアも迅速に

Answer

市長／原状回復と心のケアも急ぐ



災害対策

問 以前、前川で災害が発生した際の復旧状況は。

市長 排水路の整備等をした。

問 今回（8月8日の豪雨災害）の原因と対策は。

市長 河川増水に伴う逆流と思われるので、県と協議を重ねており早く対応する。

問 被災者への心のケアを含めて、対応は十分にされたか。

市長 保健師と全戸訪問し、健康確認、消毒等をした。

問 定期的に寄州などを早めに除去する考えは。

市長 県に早めに要望を出して行う。

問 指定避難所だけでなく届出避難所の周知と設置増を望むが。

市長 周知を図り検討する。

農業振興策

問 農業振興策については。

市長 畜産、園芸、茶業等も各事業を使い、経営の安定化と新規就農者支援事業の見直しをして振興に取り組む。

問 水稲作付けで、箱苗や代かきをせずに直接種まきする乾田直播の勧め方は。

市長 作業省力化やコスト削減が図られるので、乾田直播を普及させるには研究しながら



9月5日コンバインで収穫



収穫直前の稲穂



4月19日種籾を直接ばらまき
6月10日雑草なし！！

検討する。

問 外国人技能実習生、就業者へのサポートの在り方と、今後の支援策の考えは。

市長 慢性的な人手不足と雇用者の負担軽減を図るために各方面と連携し窓口の一本化を図る。

問 農業公社で雇い入れして、農家は必要なときだけ雇用すれば、経費削減に繋がるが。

市長 そのような考えもある。

ちょっとひとごと

食べなきゃ
生きられない
省力化で増産・・・
再生可能な
政策支援を





Question

市長の政治姿勢は

Answer

市長 市民の皆様の声に耳を傾け、市民の皆様をしっかりと市政に活かし、市民の皆様が主役のまちづくりに努める

Link



一般質問の録画

市長の政治姿勢

問 大政治家は、魂の公約を掲げ信念を貫かれています。このことをどのようにとらえているか。

市長 地元選出の国会議員の先生方の政治信念に大変感銘を受けており、この信念を胸に市政運営に取り組んでいく。

財部温泉健康センター

問 財部温泉健康センターの今後の基本的な考え方は。

市長 指定管理者と協議した上で、赤字解消に向けての取組を行う。施設の設定目的確認や利用状況などの把握から、市民生活にとって必要な施設の在り方を

考えていく。民間への無償譲渡は考えていない。



財部温泉健康センター

財部のまちの振興対策

問 財部のまちの振興対策は。

市長 市街地の活性化については、将来的な開発構想を持ち計画を作成し、段階的に市街地整備を行う必要がある。今後、市街地の活性化へ向けた計画を検討する。

問 旧財部支所庁舎跡地の考えは。

市長 市有地や空き家の状況と一体的に考えて計画を作成し、その中で跡地の利用を考えている。



財部支所周辺の市有地

問 県道都城隼人線の道路改良整備は。

市長 幅員が狭く大型車同士の離合が困難な箇所がある。道路管理者は県であるが、市として今後も引き続き県に要望を行っていく。

財部城山公園整備

問 財部城山公園整備の必要は。

市長 園路や施設の補修が必要な場合は、予算を計上し、修繕を行っていく。今後も適切な維持管理に努める。

ちょっと
ひとりごと

曾於市に
寄ってみたい、
行ってみたい、
住んでみたい、
まちを作ろう



Link



一般質問の録画

Question

廃業予定者と新規就業・就農予定者
とのマッチングはできないか

Answer

市長／市やJA、商工会と情報共有して
マッチングしていきたい



大雨災害

問 避難場所への備蓄食等の提供の流れは。

市長 避難所における食事等については原則本人調達である。しかし、地震災害など大規模災害により、避難所生活が長期化する場合は市の備蓄品の供給を行う。

問 備蓄食の保管場所は。

総務課長 大隅町の備蓄倉庫と市役所本庁の2箇所である。

問 夜間、急きょ避難を要する場合、非常食を用意する時間はない。また、高齢者や足の不自由な方は買い物に行くことができず、地震などで交通網が遮断されるかもしれない。避難所にも備蓄食を用意できないか。

総務課長 備蓄食の保管方法にもよるので、協議したい。



保管されている備蓄食

問 大規模災害で断水が発生すると、生活用水が重要になる。道路が寸断されると、特に人口が少ない地区は復旧に時間がかかる。以前、質問した手掘り式井戸を検討してみてもいいか。

市長 給水車の要請については、市長会で意見が出た。手掘り式井戸がどういふものか分からないので、研究したい。

市長の公約

問 公約のふるさと納税30億円だが、企業が高校生や中学生とコラボして返礼品を考案してみている。曾於高校や末吉・岩川・財部高校の卒業生が応援するのは、企業と高校生が一緒にあって開発するのは素晴らしいアイデアなので、模索していきたい。



三重県の高校生と企業のコラボ商品

問 ある方から、市に連絡をして空き家バンクに登録されている空き家を見学した際、管理が行き届いていない場所を見せられたと話

があつた。市のイメージダウンになるのでは。

市長 問合せがあつた時点で、管理者や不動産に内見日時の連絡を入れたい。

問 新規就農では初期投資が大きい。廃業予定の農家とマッチングして費用を抑えたり、助成金の前倒しはできないか。

市長 国の助成金もある。市の助成金は実績ができてからというところで、就農してから1年を経過してから申請である。自己資金は必要である。

ちょっとひとりごと

新規就業・就農と
空き家対策は
セットで
取り組みそう





Question

30億円を目指しての
新たな取組は

Answer

市長／新たな魅力的な返礼品の開発、効果的な広告などを積極的に進め、任期期間中に目標を達成したい

Link



一般質問の録画

市長の所信表明

問 ふるさと納税のポータルサイトのポイント制度が中止になるが、影響は。

商工観光課長 9月でポイント制度が廃止になるので、駆け込みでふるさと納税の件数が増える可能性がある。返礼品の対応のため、準備している。

問 人口減少対策（雇用の創出・子育て支援）は。

市長 企業誘致のため、高規格道路の優位性を見据えた工業団地造成が必要だと考えている。子育て支援のため、子ども医療費や学校給食費の無償化を継続し、乳幼児のおむつ等支援、小・中学校の入学おめでとう祝金制度の創設

も考えている。

問 外国人技能実習生のサポート窓口の一本化はどのように考えているか。

市長 農業を含め慢性的な人手不足であることから、生産者、国・県、各種団体と連携しながら、労働者確保のためにサポート窓口を一本化し、雇用者の負担軽減のために支援を行う。

問 令和9年より、外国人技能実習制度が育成就労制度に変わる。今後、生産年齢人口は減少していく。介護事業・各種製造業・農業等の外国人労働者確保のため、市の情報提供やサポート支援が期待されるが。

市長 まずは監理団体・各種事業者等の実

態調査をして、市としてどのようなサポートができるか検討する。

危機管理

問 8月8日の豪雨による市内の浸水被害状況は。

市長 次のとおりである。

浸水被害を受けた市内の住宅
(単位:棟)

	末吉町	大隅町	財部町	合計
床上浸水	9	20	2	31
床下浸水	2	7	10	19
合計	11	27	12	50

令和7年8月25日現在

問 1時間当たりの降水量は。

総務課長 7日の午後

11時に49mm、8日午前4時に42・5mmであった。

問 大隅町の浸水被害は、以前もあった。今後も災害級の大雨となる可能性があるのか、住民の方は不安でたまらない状況である。早急に河床の掘下げ等を実施し、抜本的対策をすべきでは。

市長 県の振興局と原因を調査して、県・国に対策を要望していく。

自主財源確保のため
ふるさと納税の
増額を！

Link



一般質問の録画

Question

健全財政に向けての取組は

Answer

市長／「ふるさと納税 30 億円」を
任期期間中に実現する」



市長所信表明

8月7日からの大雨

問 返礼品については、

物価高騰により消費者
の動向の変化がある。

若手市職員の皆さんか
らのアイデアを募るな
ど、今までにない取組
が必要ではないか。

市長 あらゆる角度か
ら研究していく。

問 新規就農・起業者・
後継者支援強化策の年
齢制限撤廃は。

市長 55歳以下という
年齢制限を撤廃し、段
階的な支援額にしてい
く。来年度から実施で
きるように進める。

問 県管理の施設の災
害発生状況は。

市長 河川17件、砂防
水路1件の災害が発生
している。

問 旧大隅支所周辺の
浸水の要因として、菱
田川との合流点より上
流の寄州除去・河床の
定期的な整地不足や弥
五郎の里からの雨水の
集中、道路排水の前川
への出口に以前設置さ
れていた逆流防止施設
の欠落などが考えられ
る。県に支援の要望を
上げるだけではなく、
市としても、県技術士
会等に協力を要請し、
早急な調査と対策をす
る必要があるのでは。



浸水する旧大隅支所周辺



前川に接続する老朽化した排水口

市長 県と協議だけ
ではなく、調査を進め
たい。

ちょっと
ひとりごと

市長の政策実現に
向けて
邁進を強く願う



Question

聴覚障がい者や高齢で
耳の遠い方への防災情報は

Answer

市長・福祉介護課長／現在、主となる防災ラジオからの情報を認知する機能や機器はないが、課題として認識している

Link



一般質問の録画

災害福祉

問 耳の不自由なひとり暮らし高齢者の外部との連絡ツールは。

市長 市が設置する「緊急通報システム（サスケ）」があるが、災害時に適切に使用できるかなどの課題がある。

問 避難所における女性や子ども特有の問題への配慮は。

市長 プライバシーの確保に努め、女性の相談窓口開設や専用物資の配布を講ずる。

手話の普及

問 普及が進まない原因は。

市長 利用の場の不足、市民全体の意識がまだ十分に高まっていないためである。

問 手話通訳者等の不足への対策は。

足への対策は。

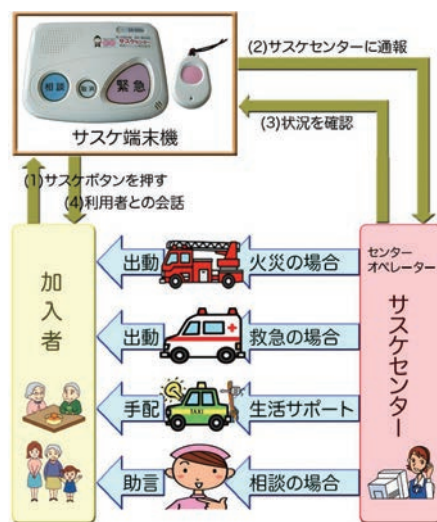
市長 手話奉仕員養成講習会を継続的に開催し、手話通訳者を目指す方向けの講座も計画していきたい。

問 普及のための今後の取組は。

福祉介護課長 市民向けアンケートを行い、障害者基本計画の策定に反映させたい。

教育環境

問 学校などの市所有の体育館への空調設備は。



緊急時や相談のあるときにボタンを押すだけで繋がる仕組み

教育長 大型扇風機や冷風扇はあるが、エアコンはない。避難所となる学校体育館は国の臨時特別交付金の対象で、大規模校の体育館を中心に令和15年度までに整備できないか検討している。それ以外の体育館施設は、利用者拡大及び防災の観点から検討が必要と考えている。

問 一部開始された学校プール授業の民間委託の今後は。

教育長 本年度、6つの小学校で実施し、天候に左右されず熱中症

の心配もないことや、プール管理等の職員の負担軽減に繋がったが、移動で指導時間が短くなるといった意見もあった。来年度から実施を希望する学校もあり、対象校を拡大する。

問 児童・生徒自身が主体性を持って意見を伝えられる取組は。

教育長 子どもたちの意見を尊重してより良い施策に繋げていく仕組みの構築と、子どもたちの意見を聴きながら改善を図るよう指導を行うことなど、法の基本理念に則った取組を推進していく。

ちょっと
ひとりごと

誰にとっても
安心・安全な
まちに



委員会調査レポート

各委員会が所管する市の事務について行った所管事務調査について報告します。

産業建設常任委員会

◆調査事項・調査期間・調査地

○曾於市秋季畜産品評会

- ・令和7年9月2日（火）1日間
- ・曾於中央家畜市場

○曾於地区秋季畜産共進会

- ・令和7年9月11日（木）1日間
- ・曾於中央家畜市場



曾於地区秋季畜産共進会

曾於市秋季畜産品評会は、曾於市畜産振興協議会主催で末吉地区8月29日、大隅地区9月2日、財部地区9月3日にそれぞれ開催され、産業建設常任委員会では大隅地区の品評会を調査しました。

地区別の出品頭数は、末吉地区 53 頭、大隅地区 23 頭、財部地区 25 頭で、曾於地区秋季畜産共進会への出品牛が 37 頭選考されました。

曾於地区秋季畜産共進会は、そお鹿児島農協とあおぞら農協の共催で、旧曾於郡8町から出品された 95 頭で競われました。

審査の結果、本市関係分においては、全ての出品種目において上位入賞を果たし、鹿児島県畜産共進会への出品牛 14 頭のうち、本市から 10 頭が選考されました。

出品牛全体の種雄牛別では、梅華福^{うめはなふく} 24 頭（25.3%）、秀幸福^{ひでさちふく} 16 頭（16.8%）、夏百合^{なつゆり} 12 頭（12.6%）、が出品頭数の 54.7%を占めています。

子牛価格は去勢の平均が約 70 万円、雌の平均が約 60 万円と上がってきていますが、相場が安定していません。

畜産農家にとっては依然として厳しい経営環境ですが、今後も畜産振興に邁進されることを期待します。

曾於市議会では定例会・臨時会の様子を、インターネットによるライブ中継や、録画配信を行っています。
スマートフォンやタブレット端末から視聴できます。



アクセスはこちら▶

行政視察受入れ

瀬戸内町議会の視察研修

一般財団法人 曾於市農業公社を視察研修

■令和7年8月6日（水）

鹿児島県大島郡瀬戸内町議会の総務経済常任委員会 議員5名 及び議会事務局職員1名が、「第三セクターの運営状況についての調査」のため、曾於市農業公社を視察されました。

農業公社の職員から農業公社の現況や施策、運営状況等について説明いただき、瀬戸内町議会議員の方々からも活発に質問が出され、お互いの農業の現状や課題について理解を深める貴重な機会となりました。



議員研修

令和7年度 市町村政研修会に参加

■令和7年8月7日（木）

鹿児島県市長会、鹿児島県市議会議長会、鹿児島県町村会、鹿児島県町村議会議長会、（公財）鹿児島県市町村振興協会が主催する「市町村政研修会」に出席しました。

■講演①：「アメリカと世界、そして日本」

講師：上智大学総合グローバル学部教授 まえしま かずひろ 前嶋 和弘 氏

■講演②：「持続可能な観光地域づくりへの思考法

～あるものを活かし、地域を編む力～

講師：株式会社インアウトバウンド東北 にしや らいすけ 代表取締役 西谷 雷佐 氏



「アメリカと世界、そして日本」は、トランプ政権の復帰によるアメリカ政策の変化や、他国との緊張関係がどう展開するか、また、国際秩序や日本に与える影響などについて分かりやすく解説されており、今後の国際秩序の変容について、鋭く分析した内容でした。

「持続可能な観光地域づくりへの思考法」は、地域資源を最大限に活かしながら、観光を通じて持続可能な地域づくりを目指す内容で、私たちの「当たり前の生活」「すでにあるもの」が価値になり、それらを観光資源として再構築する力、ストーリーを掘り起こし観光客に伝える「編む力」が重要だと学びました。



夢チャレンジ



お客さんの笑顔が元気の源

今回は、「財部のまちが元気になる居酒屋」を目指し、お年寄りから、子供までが暖かい気持ちになる場所を提供したいと、お店を切り盛りしている「居酒屋まっさい」の店主、^{ふたまたまさき}二俣政輝さんをご紹介します。二俣さんは仕出し屋での経験を活かしお店を始めました。趣味の釣りで培った目利きで提供される刺身は、焼酎との相性が最高です。忙しい方、子育て家庭の方にも是非、夕食代わりのご利用も歓迎しているとのこと。昼はランチ（月～木）も提供しています。

普段とても明るい性格で、冗談好きの二俣さんは現在、奥様とお子様4人の6人家族で賑わいの日々を送っているそうです。

（片田）

居酒屋まっさい（財部町南俣 474-1） TEL :090-7532-1209

表紙によせて



2年目となるSKLV（南九州畜産獣医学拠点）。今年も多くの獣医学者が全国から実習に訪れています。どなたでも申し込みができるSKLVセミナーも定期的に開催され、対面90名・オンライン300名もの人数が、畜産に関わる学びを深める場にもなっています。さらに、年に何回かはSKLV祭（フェス）が開催され、キッチンカーやイベントを目当てに多くの人で賑わいます。これからも、地域の賑わいの拠点として、世代を超えて愛される場所であってほしいと願います。

（瀬戸口）

編集後記

現在の広報委員での編集も今回で最後になります。

議会広報紙の役割は、議会の予算や委員会調査を分かりやすくまとめ、市民の皆さんに知ってもらう事で、議会と市民の架け橋になることにあります。私たちの編集した議会だよりで、少しでも議会活動への理解が深まり、市民の皆さんとの距離が近くなっていれば嬉しく思います。

議会活動を知ってもらうことは、議会への関心に繋がります。関心は信頼に繋がります。議会への信頼は引いては民主主義への信頼にも繋がります。知らないものは信頼しないし、できないものもあります。これから議会改選もありますが、是非12月の議会でも傍聴に来ていただき、新たな議員団の議会のやりとりも変わらなず見ていただければ幸いです。

（山中）

ぜひ傍聴にお越しください！

第4回 定例会予定

12月1日 …………… 開 会
12月15～17日 …… 一般質問
12月23日 …………… 閉 会

私たちが作っています。

いろいろなご意見を

お聞かせください。



下段右から

矢上委員長・瀬戸口副委員長

上段右から

出水委員・片田委員・

山中委員・鈴木委員

発行責任者

議長 山田 義盛

